

# 日本共産党 蕨市議団 6月市議会報告



ツイッターで情報発信中  
**駅前広場の喫煙場所、市役所通りの自転車道路などを質問**  
 市会議員  
**かじわら秀明**



改善が求められる駅西口の喫煙所

## ◆蕨駅西口広場の喫煙所

【梶原】喫煙場所の煙がただよい、蕨のイメージも悪くする(写真)。喫煙場所を浦和寄りに移動できないか。

【部長】通行人の受動喫煙を減らす対策は重要なので、喫煙場所を移すことを検討する。

◆市役所通り自転車レーン  
 【梶原】県が自転車レーンを

設置すると聞くと、自動車道が狭くなり、右折車線に自動車と並ぶと危険になる心配がある。地元のことを一番良く知っている蕨市から県に対策を求めてほしい。

【部長】陸橋西交差点から国道17号まで、(段階的に)3月末までに、県が自転車レーンを設置すると聞いている。利用

## ◆北町旧水路敷整備

【梶原】①北町1・2丁目の旧水路敷(3mの道路)を4mに拡張する事業が進んでいる。狭い道路での消防活動の課題は何か。

【消防長】4m未満の道路は緊急車両が接近しにくく消防戦術に影響がある。消防署は危険区域の警防計画を定め有

事に備えている。  
 【梶原】重要な拡張事業だ。角地以外の住民は、無条件にセツトバックするのに、角地がバックしないと、いさかいが起きかねない。建築主には十分に説明してほしい。  
 【部長】拡張整備要綱の趣旨を丁寧に説明し、真摯に働きかけ、理解を得られるよう鋭意努力する。

## 道路補修が追加される

一般会計補正予算で、次の2路線の道路補修が追加されました(①北町1丁目22番・23番の間②塚越2丁目1番・2番先の市境)。①は3年前から地域から要望が出され、梶原市議が求めていました。



**教員の負担軽減、再任用制度の充実、非正規職員の賃金引き上げを**  
 市会議員  
**志村 しげる**

## 教員の負担軽減を

【志村】①教員の時間外勤務をどう把握しているか。②教員の負担軽減のため何を行っているか。③教員の時間外勤務と持ち帰り仕事の実態を調査すべき。④教員の負担軽減を推進するための「検討委員会」を設置する考えはないか。

【教育長】①教職員が勤務時間外に教材研究・作成に励む姿は日常的に目にはしている。②全教職員にパソコンを導入、同様の業務の一元化で業務の効率化、複数機関からの同様の調査を統合、年間の提出書類一覧表を4月に配布し計画的な業務の工夫、等をしている。③今年度中に調査を行う。

## 非正規職員の賃上げを

【志村】①蕨市の非正規職員のうち、事務のパートタイムの時給は820円だが、生活保護の級地が蕨市と同じ所沢市、戸田市、朝霞市、和光市、新座市の5市の平均は918円である。蕨市も引上げるべきだ。②雇用が複数年継続している非常勤職員への経費加算を検討すべきだ。

【総務部長】①蕨市は月額の手当補助員の賃金は他市より高い方であり、非常勤職員全体でみれば、おおむね適切な水準と考える。②調査・研究を重ねていきたい。

【志村】月額賃金で働く人とパートで働く人は別な人なので、引き上げを要望する

## 年金支給開始年齢まで働ける再任用について

【志村】今年度から報酬比例部分の年金支給が61歳からになり、今後段階的に引き上げて65歳支給になる。無収入の期間がないように、①希望者全員を再任用すること、②短時間勤務も受け入れること、③消防職員を再任用するための受け入れ職種を広げる検討が必要だと思いがどうか。

【総務部長】①原則として再任用する。②短時間の勤務形態も考慮する必要があると考えている。③消防職の再任用のあり方を調査研究する。

# 請願とすべての議案が全会一致で可決

6月定例市議会が6月3日から21日まで開催されました。市長提出議案は条例案4件、補正予算案1件、契約案3件など計9件で、請願・陳情は、「蕨市民の歯と口腔の健康づくり推進条例(仮称)」の制定を求める請願書1件でした。

万円増額しました。契約案は、北小・一中・東中の体育館の耐震補強工事及び床やトイレなどの改修を行うための工事請負契約です。請願と市長提出議案すべてが全会一致で可決しました。

## 安倍内閣が生活保護基準額を切り下げ

社会保障制度改悪を狙う安倍内閣が8月から生活保護基準を引き下げたため、市はシステムの修正が必要になりました。議案質疑では、例えば母と小学生2人の母子世帯の場合は、今年度は8か月で約6万円減額され、2015年度には現在より約21万3千円減額されることになりました。日本共産党は国会で反対し、セーフティネットの改善を求めています。



耐震補強工事と床などの改修工事が行われる北小体育館

## 日本共産党 蕨市議団 ニュース

2013年7・8月号

事務所 TEL 443-8332 FAX 444-6531

志村 茂 ☎441-0265 山脇紀子 ☎446-3129  
 鈴木 智 ☎444-6957 梶原秀明 ☎447-1928  
 ホームページアドレス http://www.jcp-warabi.jp 共産党蕨 検索  
 メールアドレス info@jcp-warabi.jp



# 日本共産党 蕨市議団 6月市議会報告



## 公共工事での適正な賃金・労働環境、留守家庭児童指導室の開室日拡大等を質問 市会議員 鈴木さとし

◆公共工事での適正な賃金・労働環境を  
【鈴木】安倍政権の経済政策、アベノミクスの矛盾は深刻であり、国民の所得増やくらしの安心がなければ、デフレ不況からの脱却、経済の回復はない。ところで、国交省が公共工事の設計にかかわる労務単価を大幅に引き上げたが、

【鈴木】実効性を高めるために市発注の工事で賃金等の実態調査を行う考えは。また、公契約条例制定を検討すべき。  
【部長】これまで、「心得」や市のホームページ等で労務単価を明示し周知を図っており、今回も趣旨を周知していることから調査を実施する予定はない。元請け業者へは、中間検査などで適切な対応を要請する。公契約条例は重要な課題だが、国全体の法整備が必要であり、今後研究する。  
◆留守家庭児童指導室  
【鈴木】保護者等の要望だった1月4日と12月28日の開室の検討はどのようか。  
【部長】実施体制等について検討をすすめた結果、年末年始の休室期間を今年度から保育園などと同様に12月29日から1月3日まで（12月28日と1月4日は開室）とした。  
【鈴木】保護者にバスハイク廃止が通知されたが、どのように検討されたか。復活や代替レクリエーションの実施は。  
【部長】安全について検討し、離れた場所での災害等や交通機関の混乱等の際に、児童の安全確保が困難な状況が生ずる恐れがあると（廃止を）判断した。県の事業等を活用し夏季休暇中の生活にメリハリをつける工夫をしたい。  
◆中学校でのクラス編成と車路付跨線人道橋の照明の改善についても質問



## 待機児童対策や学校の防犯対策、公園整備など市民の声を届ける 市会議員 やまわき紀子

保育園の待機児童対策を  
【山脇】新年度の待機児童数はどうか。  
【健康福祉部長】0歳児4名、1歳児17名、2歳児8名、3歳児3名、4歳以上児1名の計33名となった。  
【山脇】市長に待機児童解消への対策を聞きたい。

【市長】けやき保育園、アトチャイルドケア蕨保育園を増設してきた。依然として、施設は不足している。認可保育園を増設していくため努力したい。認可保育園を積極的に誘致する支援策等を検討していきたい。  
中学校での防犯対策の強化を要望  
【教育長】現在行っている防犯対策をさらに徹底していく。施設管理あるいは夜間侵入者防止などの観点から、防犯力メラの設置は一定の効果があるものと認識している。設置の必要性等について今後も検討していきたい。  
公園や道路の整備改善を  
【山脇】三和公園の土砂を外に出さないための土留めが老朽化し、雨の時には近隣へ土砂が排出され、住民からの苦情を聞く。土留めの補修を。  
【都市整備部長】現状を確認し、必要に応じて公園内の土砂の除去や、破損した部分の土留めの補修を検討する。（7月3日実施）  
【山脇】はんのき公園は木が生い茂り公園内の照明を隠し夜は暗くて困っているとの声がある。早急に樹木の剪定を。  
【部長】樹木の剪定など対応する。（6月27日実施）  
【山脇】南町3丁目7番に面した市道は掃除しても砂利がでてくる舗装となっていて、滑りやすく、改修が必要と思うがどうか。  
【部長】経年劣化や磨耗により舗装表面のモルタルが剥脱し、表面がガサガサに荒れた状態。市内全域における舗装道補修の中で、緊急性や優先度について検討する。

# 頼高市長が6点にわたって市長報告

頼高市長は、6月5日で2期目の市長就任からまる2年になることと、新マニフェストの進捗率が92・7%になったことを話し、今後とも7万市民の幸せと蕨の発展に向けて全力を尽くすと述べ、市政について6点報告をしました。以下、その概要です。

- 一、市長タウンミーティングに前回を上回る385人が参加した。市民からのご意見、ご提案を今後とも可能な限り市政に反映したい。
- 二、今年度は蕨駅開業120周年を迎える。記念事業が12月末まで開かれるので、大いに盛り上げていきたい。
- 三、風しん予防ワクチン接種費用の助成を始めた。6月3日から申請を受け付け、4月1日にさかのぼって助成する。
- 四、3つの小学校で始めた学校土曜塾に計82人が登録した。来年度には全小学校で開設したい。
- 五、障害者グループホームの整備について、「障害者の自立を考

## 新生会の議員が子ども医療費助成制度を攻撃

新生会の議員が一般質問で、中学卒業までの医療費無料制度を「バラマキ」と言い、「所得制限をもうけるべき」「受益者負担の原則をもうけるべき」と主張しました。  
日本共産党は、子育ては社会全体で支えるべきとの考えであり、現在の市の制度を続けるべきだと考えています。



5か所の公民館で行われた市長タウンミーティング

## お気軽にお声掛けください 日本共産党市議団の市民相談

7月 24日(水) 8月 7日(水)  
28日(水)

時間：午後1時～3時  
場所：市役所4階 日本共産党市議団控室

相談無料 当日の電話は ☎432-3590